

総合芸術 高等学校 令和5年度（1年次用） 教科

国語

科目 現代の国語

教科：国語

科目：現代の国語

単位数：2 単位

対象年次組：第1年次 1組～4組

使用教科書：（第一学習社 高等学校 精選 現代の国語）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】国語を適切に表現し的確に理解する能力を身につける。言語感覚を磨き言語文化に対する関心を深める。

【思考力、判断力、表現力等】情報を分析し、まとめる力を身につける。文章構成について理解する。想像力を伸ばし、心情を豊かにする。

【学びに向かう力、人間性等】積極的に調べ学習に取り組む。周囲の意見を聞く姿勢を身に着ける。国語を尊重する姿勢を身につける。

科目 現代の国語

の目標：

| 【知識及び技能】   | 【思考力、判断力、表現力等】   | 【学びに向かう力、人間性等】   |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>語彙を豊かにし適切に使えるようにする。</li> <li>必要な情報を集め利用できるようにする。</li> <li>自分の意見をわかりやすく伝える。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>情報をもとに自分の意見をまとめられる。</li> <li>文章構成を理解できる。</li> <li>具体例と意見の関連が理解できる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>調べ学習を積極的に行う。</li> <li>周囲と協力して話し合える。</li> <li>国語を尊重する態度を養う。</li> </ul> |

| 単元の具体的な指導目標  | 指導項目・内容  | 領域  |   |   | 評価規準  | 知 | 思 | 態 | 配当<br>時数 |
|--|--|-----|---|---|---|---|---|---|----------|
|  |  | 話・聞 | 書 | 読 |   |   |   |   |          |
| ○論理分析<br>【知識及び技能】<br>語彙を増やす。<br>情報の関係を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>論理展開・論述方法を学ぶ。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>他者の意見を聞く。  | 『「問」の感覚』<br>・筆者の提案する意見を文章構成から読み取る。<br>・主張に説得力を持たせる論の展開について考える。   |     | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・漢字を正確に読み書きできる。<br>【思考・判断・表現】<br>・対比構造に注目し、論理展開を意識して意見をまとめる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・他者の意見を尊重している。<br>・ノートの取り方を工夫している。  | ○ | ○ | ○ | 6        |
| ○考えたものを伝える<br>【知識及び技能】<br>・パワーポイントの基礎<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・用途に合わせた表現を理解する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・積極的に活動に取り組む事ができる。  | パワーポイントを用いて発表する。<br>・パワーポイントによる表記・表現の基本ルールを理解する。<br>・発表する際の適切な振舞を理解する。   | ○   |   | ○ | 【知識・技能】 【思考・判断・表現】<br>・適切な表記・表現ができる。<br>・比喩表現など適切に使える。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・課題に積極的に取り組んでいる。   | ○ | ○ | ○ | 5        |
| ○人間と文化<br>【知識及び技能】<br>語彙を増やす。<br>情報の関係を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>論理展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。<br>根拠の示し方や説明の仕方を工夫する方法を学ぶ。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自分の意見や考えを示す。  | 『水の東西』<br>・東西の対比関係を文章から的確に読み取る。<br>・小見出しの活用方法を確認させる。<br>・日本の文化の特徴を論じる方法を把握する。  | ○   | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・漢字を正確に読み書きできる。<br>・文章における二項対立の構造を理解している。<br>・小見出しと文章の内容を結びつけて捉えられる。<br>【思考・判断・表現】<br>・日本文化の特徴を理解している。<br>・日本文化に対する自己の意見を的確に表現できる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・ノートの取り方を工夫している。  | ○ | ○ | ○ | 7        |
| 定期考査   |  |     |   |   |   | ○ | ○ |   | 1        |
| ○言葉と情報<br>【知識及び技能】<br>言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。<br>文章の効果的な接続のしかたを理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>文章に含まれている情報を相互に関連づけながら、内容を理解する方法を学ぶ。<br>調べたことを整理して、説明資料にまとめる方法を学ぶ。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>積極的に調べ学習に取り組む。 | 『ものことば』<br>・類比の構造、具体と抽象の関係から、要点を把握する。<br>・推論のしかたを理解し使う。<br>・語の基本的な意味をふまえて、文脈上の意味を解釈する。<br>・本文の例を参考にし、具体例を調べ、自己の意見を文章にまとめ、発表する。                                 | ○   | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・漢字を正確に読み書きできる。<br>【思考・判断・表現】<br>・内容や筆者の意図が解釈できる。<br>・推論の方法を使うことができる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・調べ学習に積極的に取り組んでいる。   | ○ | ○ | ○ | 8        |
| ○書いて伝える<br>【知識及び技能】<br>正しい言葉を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>目的や場に応じて適切な表現や言葉遣いを理解する。   | 書き言葉の理解<br>・書き言葉の特徴や役割、表現の特色を確認する。<br>・相手、目的、場面の応じた適切な表現を確認する。<br>・直接的な述べ方と婉曲的な述べ方を理解する。   | ○   |   | ○ | 【知識・技能】 【思考・判断・表現】<br>・目的に合った表現で話ができる。<br>・表現を工夫して話ができる。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・積極的に他者との交流ができる。   | ○ | ○ | ○ | 4        |
| 定期考査   |  |     |   |   |   | ○ | ○ |   | 1        |
| ○科学と人間<br>【知識及び技能】<br>言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。<br>主張と論拠、個別と一般化、推論などの関係を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>文章に含まれている情報を相互に関連づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。<br>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。                         | 『「文化」としての科学』<br>・接続詞や構文を意識して、文章全体の構成を理解する。<br>・「文化」としての科学の意義を考える。<br>・難解な事象について、自分なりに調べ、理解を深める。<br>・「科学の技術化」の問題点を理解する。<br>・筆者の主張を理解し、関連するニュースなどを収集して、まとめ、発表する。 | ○   | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・語彙や言葉の知識を理解している。<br>・文章の構成を理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>・「文化」としての科学の意義を捉え、科学と社会のつながりについて理解を深めている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・関連する例やニュースについて、主体的に調べている。<br>・発表のための資料を工夫して作ることができる。 | ○ | ○ | ○ | 8        |

